

一般社団法人日本医療・病院管理学会  
平成 29 年度第 2 回定時社員総会 議事録

1. 日時：平成 29 年 9 月 17 日（日）12：10～13：00
2. 場所：昭和大学医学部附属看護専門学校 東京都品川区旗の台 1-2-26
3. 出席者：出席者 51 名、委任状による議決権の行使 13 名、合計 64 名（資料 1）
4. 開会  
浅野理事が平成 29 年度第 2 回定時社員総会の開会を宣言した。
5. 理事長挨拶  
算理事長より学術総会長、副会長への御礼挨拶。  
台風接近により意見交換会中止のため、学会賞（論文）の表彰を社員総会の最後に行う旨説明された。
6. 議長選出  
浅野理事より、慣例により議長は、前回学術総会長を指名する旨の説明があり、川渕前学術総会長に議長をお願いする旨の説明があった。
7. 報告事項
  - ①平成 29 年度事業経過報告・事業計画
    - 事業報告：浅野理事より、資料 2 に基づき報告がなされた。
    - 浅野理事より資料 2 に基づき平成 29 年度事業経過について報告があった。第 55 回学術総会、平成 29 年度例会の開催状況と開催計画、雑誌発行状況について説明があった。  
（以下、各委員会より報告）
    - 学術情報委員会：伊藤理事より医療・病院管理学重点用語集が完成し、HP で公表された旨、報告があった。
    - 編集委員会：池田理事より報告。学会誌 54 号第 1 号～第 3 号が発刊され 12 本の論文掲載があった旨の報告があった。
    - 教育委員会：白髪理事より報告。病院団体の研修の状況を 90 団体のうち研修を実施している 10 数団体の実施状況について調査を行っている旨、報告があった。
    - 国際委員会：上塚理事より報告。第 55 回学術総会でシンポジウム「韓国とわが国のメディカルツーリズム」を開催した旨の説明があった。次年度も同様にシンポジウムを開催する予定であることが報告された。
    - 研究委員会：中山理事より説明がなされた。
    - 組織委員会：小山理事より説明。定款では会員 20 名に 1 名の評議員と定まっている旨説明。評議員の地域枠について検討をしていきたい事、会員の増員の協力についての説明があった。
    - 利益相反委員会：寺崎理事より。日本医学会 COI ガイドライン改定を受けての修正は特段に必要ない旨の説明があった。明日のシンポで会員に対して研究倫理の教育を行う旨の説明があった。
    - 専門医委員会：今中理事より説明。昨日、社会医学系専門医協会と共催して 1 日プログラム「組織・経営管理」を開催した旨の説明があった。
      - e ラーニングのためのコンソーシアムを検討中である旨の説明があった。1 アカウント 1 千円程度の拠出金が想定される。
    - 事業委員会：緒方理事より報告。今回の学術総会において、学術総会優秀演題表彰について実施している旨の説明があった。若手研究者の育成を主眼としている旨の説明。採点方式等の説明。

2018年度の例会の調整をしているが、地域区分ごとに評議員や理事の先生に対して協力依頼する方針である旨の説明があった。

○組織連携委員会：鶴田理事より本日、会議開催予定であることが報告された。

○広報委員会：川渕委員より報告。本日委員会を開催する旨の説明があった。

②日本医学会評議員等の登録の件

○浅野理事より資料3に基づき報告があった。

③第55回学術総会に関する件

○上條理事（副学術総会長）より説明。台風の影響にもかかわらず多くの参加者への御礼。

④第56回学術総会準備に関する件

○竹田理事より説明。郡山市ホテルハマツで開催予定である旨の説明があった。「人工知能 AI・ICT が拓くヘルスケアサービスの未来」をテーマとして準備中である旨の説明があった。

⑤学会賞（論文）選考に関する件

○寛理事長より報告。学会賞選考委員会の池田委員長より答申があり、承認した旨の説明があった。

⑥協賛・後援学会等に関する件

○浅野理事より資料4に基づき2件の報告があった。

⑦新入会員の件

○浅野理事より資料5に基づき報告。理事会で承認された旨の説明があった。

⑧その他

○日本医学会連合定時総会について井手義雄先生より報告があった旨の説明があった。

## 7. 審議事項

### 第1号議案 次期役員選出の件

○浅野理事より資料に基づき次期役員が選出されたことが説明された。次期理事選出については社員総会の承認が必要である旨の説明があり、了承された。

### 第2号議案 平成30年度事業計画・予算に関する件

○浅野理事より資料6に基づき説明。第56回学術総会、平成30年度例会の予定について説明があり、了承された。

○各委員会の事業計画について、浅野理事より資料6に基づき説明があり、了承された。

○福田理事より平成30年度予算案について説明があり、了承された。

### 第3号議案 第57回学術総会長（次々期）に関する件

○浅野理事より説明。慣例により今回学術総会長・次回学術総会長・総務担当理事の合議により、第57回学術総会長に伊藤弘人理事を選出したい旨の説明があり、了承された。

### 第4号議案 第58回学術総会長（次々々期）に関する件

○寛理事長より説明。東京オリンピック開催の影響が懸念されるため、2020年度の学術総会については早めに準備を開始したい旨の説明があり、学術総会長の案をつくり、来年3月の社員総会にてお諮りしたい旨の説明があり、了承された。

### 第5号議案 名誉会員に関する件

○浅野理事より説明があり、了承された。

## 8. 閉会

○浅野理事が閉会を宣言した。

### （資料1）出席者及び委任状提出者

出席者：

浅野晃司、鮎澤純子、池上直己、池田俊也、石川澄、伊藤公一、伊藤弘人、伊藤道哉、今井博久、今中雄一、上塚芳郎、宇田淳、梅里良正、尾形裕也、緒方泰子、岡本裕一、折井孝男、寛淳夫、糟谷昌志、勝原裕美子、勝山貴美子、加藤憲、加藤多津子、加藤由美、上條由美、川島英樹、川渕孝一、小林健一、小山秀夫、根東義明、齋藤信也、渋谷明隆、島崎謙治、白髪昌世、須賀万智、菅原浩幸、杉山みち子、相馬孝博、副島秀久、高橋泰、田久浩志、竹田秀、鶴田恵子、寺崎仁、戸根経夫、長瀬啓介、中山茂樹、信川益明、長谷川剛、馬場園明、平尾智広、福田敬、伏見清秀、松本邦愛、安川文郎、安田信彦、山内慶太、山下哲郎、山本光昭、山本康弘、吉村公雄、渡邊一平

委任状提出者：

安西将也、池崎澄江、井手義雄、岡田美保子、加藤尚子、酒井順哉、長谷川友紀、濱島ちさと、廣瀬昌博、松田晋哉、真野俊樹、森山美知子、山本武志

**(資料2) 平成29年度事業経過報告・事業計画 (平成29年8月15日現在)**

■会員数 1,667名 (内、学生会員79名、名誉会員16名)

退会者 124名、新入会者 111名

■購読会員 87件 (117冊)

中止 9件、新規申込 1件

■第55回日本医療・病院管理学会学術総会

日時：平成29年9月17日(日)18日(月、祝)

会場：昭和大学旗の台キャンパス (東京都品川区旗の台1-5-8)

テーマ：社会の変化と医療・病院管理学

会長：有賀徹 (独立行政法人労働者健康安全機構)

副会長：上條由美 (昭和大学大学院保健医療学研究科)

■平成29年度例会開催報告

第351回 社会医療法人 若弘会(担当者 戸根経夫)

日時：平成29年1月28日(土)14:00-17:00

場所：大阪府病院年金会館 コンベンションルーム

テーマ：チーム医療における事務管理部門の役割

第352回 国立精神・神経医療研究センター(担当者 伊藤弘人)

日時：平成29年2月21日(火)16:30-18:30

場所：弘済会館 (東京都千代田区麹町5-1)

テーマ：医療・病院管理学における重点用語：学術情報委員会からの提案

第353回 兵庫県立大学(担当者 小山秀夫)

日時：平成29年3月25日(土)13:00-17:00

場所：兵庫県立大学 神戸学園都市キャンパス 三木記念講堂

テーマ：病院管理学の到達点

第354回 慈恵大学(担当者 浅野晃司)

日時：平成29年4月15日(土)14:00-17:00

場所：東京慈恵医科大学 大学1号館 5階講堂

テーマ：キャンパス整備と病院管理

第355回 東京医科歯科大学(担当者 伏見清秀)

日時：平成29年5月20日(土)13:00-16:00

場所：東京大学伊藤国際学術センター 伊藤謝恩ホール

テーマ：「医療データ利活用の多様な展開～医療評価、医療政策、臨床疫学への応用～」

第356回 6月 国立保健医療科学院(担当者 福田敬)

日時：平成29年6月12日(月) 13:00-15:30

場所：京王プラザホテル 47階 あげぼの

テーマ：日本と台湾の医療保険制度と薬剤給付制度

第357回 7月 藤田保健衛生大学(担当者 加藤憲)

日時：平成29年7月22日(土) 13:30-16:30

場所：名古屋大学大学院医学系研究科 臨床研究棟地下1階大会議室

テーマ：最適な医療、最適な介護、最適な暮らしのための地域包括ケアシステム  
～「元年」から5年を経過して～

#### ■平成29年度例会開催予定

第358回 10月 工学院大学(担当者 山下哲郎)

日時：平成29年9月30日(土) 15時00分～17時00分

場所：工学院大学新宿キャンパス A0615教室

テーマ：医療・福祉建築研究会(病院建築チェックリスト)の成果報告  
Notes on Hospital Building No.3(病棟部門)

第359回 11月 済生会熊本病院(担当者 副島秀久)

日時：平成29年10月7日(土) 13:00～17:00

場所：外来がん治療センター 4階 コンベンションホール

テーマ：医療現場から働き方改革を考える

第360回 12月 聖隷クリストファー大学(担当者 鶴田恵子)

日時：平成29年12月2日(土)

場所：聖隷クリストファー大学

テーマ：企画中

#### ■第10回学会賞(論文)

研究論文：レセプトデータによる後期高齢者の入院医療費の分析

「日本医療・病院管理学会誌」第53巻第4号掲載

受賞者：安井みどり(九州大学大学院医学系学府医学専攻、日本アイビーエム)

共著者：前田俊樹(福岡大学医学部衛生・公衆衛生学教室)

原野由美(九州大学大学院医学系学府医学専攻)

馬場園明(九州大学医学研究院医療経営管理学講座)

#### ■雑誌発行 第54巻1号～3号 Supplement 号発行済み、第54巻第4号発行予定

##### (資料3) 日本医学会評議員等の登録

平成29、30年度日本医学会評議員 上條由美

平成29、30年度日本医学会連絡委員 竹田秀

平成29、30年度日本医学会医学用語委員 伊藤弘人

平成29、30年度日本医学会医学用語代委員 浅野晃司

##### (資料4) 協賛・後援学会

第46回日本医療福祉設備学会 後援：平成29年11月21日～22日

第46回日本医療福祉設備学会併設展示会『HOSPEX Japan 2017』 名義使用：平成29年11月20日～22日

##### (資料5) 入会の承認を受けた方々

(29-2)5月15日第1回臨時理事会承認40名

市川奈央子、伊藤俊之、井上秀一、枝窪俊輔、榎本品、大谷泰史、柿本貴之、川合右展、木下公久、國江慶子、公文敦、輿水健治、斉藤奈緒美、島由親、島田浩太、嶋貫貴子、園田幸生、高橋美樹、丁井雅美、堤晴彦、坪井聡、長浜誉佳、奈良浩之、長谷川剛、肥野哲幸、藤本賢治、前田敏子、前田恵、宮内洋、村尾仁、矢内原仁、矢野好輝、山田雄大、吉田茂夫、吉田常孝、吉原敬典、Rebeka Amin、原広司、青木真理、鶴岡麻子

(29-3)8月15日第2回定時理事会承認57名

味木徹夫、阿世知弘行、安部陽子、荒井由美子、井出由美、上山直紀、大塚義巳、岡田鶴子、尾形由紀子、岡本和也、岡山雅信、奥山緑、櫻原理恵、加藤公彦、加藤雅志、川井信孝、神野正隆、木田亮平、木下隆志、木村梢、黒田知宏、小池正義、五家花梨、後藤忠雄、佐伯俊昭、坂崎公一、志村裕久、白石さやか、白土裕之、高橋敬子、高屋雅彦、竹島義隆、竹田祐馬、竹田陽介、田中将之、田村幸大、辻岡和孝、永田康浩、深田順子、福田昭一、福地本晴美、藤井樹、二見茜、堀成美、本間覚、眞崎直子、水野聖子、三徳和子、三村俊英、宮原勅治、村澤秀樹、物部真一郎、森岡典子、山口悦子、湯澤あや、吉村久美、渡部洋一、

### (資料6) 2018(平成30)年度事業計画(平成29年9月17日現在)

#### ■第55回日本医療・病院管理学会学術総会

日時：平成30年10月27日(土)10:00~20:00、28日(日)9:30~17:00

会場：ホテルハマツ(福島県郡山市虎丸町3-18)

テーマ：「人工知能(AI)・ICTが拓くヘルスケアサービスの未来」

学術総会長：竹田秀(一般財団法人竹田健康財団 理事長)

#### ■平成30年度例会開催予定

第361回 1月 国際医療福祉大学(担当者 池田俊也)

第362回 2月 多摩大学(担当者 真野俊樹)

日時：平成30年2月4日(日)午前中

場所：フィリップス品川ビル

テーマ：国際認証を使ったパフォーマンス向上

第363回 3月 東京女子医科大学(担当者 上塚芳郎)

第364回 4月 川崎医療福祉大学(担当者 渡邊 佳代)

第365回 5月 札幌医科大学(担当者 山本武志)

日時：平成30年5月19日(土)、20日(日)一予定

会場：星槎道都大学(〒061-1101 北海道北広島市中の沢149)

テーマ：ヘルス・ガバナンスの可能性—地域社会の誰もが参画する保健医療実践に向けて—

第366回 6月 京都大学(担当者 今中 雄一)

第367回 7月 藤田保健衛生大学(担当者 加藤憲)

第368回 9月 日本大学(担当者 根東義明)

第369回 11月 産業医科大学(担当者 松田晋哉)

日時：平成30年11月10日(土)17:00~18:30

場所：産業医科大学

テーマ：企画

第370回 12月 昭和大学(担当者 上條由美)

日時：平成30年12月8日(土)

場所：昭和大学

テーマ：企画

■雑誌発行 第55巻1号～4号、Supplement、発行予定

■委員会事業計画

①学術情報委員会

役割：医療・病院管理学重点用語集を引き続き改定する。

②編集委員会

本学会の機関誌「日本医療・病院管理学会誌」の編集を担当する。

日本医学雑誌編集者会議に出席する。

学会誌発行：第55巻第1-4号とSupplementを発行する。

委員会開催：年4回開催する。

③学会賞選考委員会

第11回学会賞（論文）の選考を行う。

④教育委員会

病院団体等の実施している教育プログラム、研修会の実施状況と大学の医療経営系学部および大学院の医療経営研究科系におけるカリキュラムと比較検討する予定である。

⑤国際委員会

2018年10月の第56回日本医療・病院管理学会学術総会では、シンポジウムとして、「日本のがん検診と香港のがん検診」を計画している。

日本側2名、香港側1名のパネリストを予定している。

⑥研究委員会

学会内における各種研究活動のあり方に関して検討する。

⑦組織委員会

学会内規定の整備、および学会組織運営体制について検討する。

⑧利益相反委員会

委員会事業計画

- ・委員会の開催（定例2回） 但し、検討案件があれば、適宜開催の可能性あり
- ・第56回学術総会において、シンポジウムもしくは教育講演等を企画する予定。学術総会開催時に、会員に義務化される「倫理研修」の位置づけとして行うことを検討したい。また、社会医学研究におけるCOIマネジメントについて、他の社会医学系学会と連携する方策についても計画の予定。

⑨専門医委員会

1. 当学会の専門領域において、社会医学系専門医制度の専門医、指導医の認定プロセス、専門研修プログラムの進行を支援する。
2. 社会医学系専門医制度の基本プログラムにおける「組織・経営管理」の一日講習を2018年の第56回学術総会前日に共催を予定する。
3. 社会医学系の学会・団体でeラーニングのためのコンソーシアムを組もうという案があり、当学会としての参加を提案する。
4. 当学会における専門性を、より可視化していき、その向上方法等を検討するために、医師の専門性のみならず多職種で、医療経営、医療安全管理、医療政策研究、地域包括ケアの4領域の専門性について、整理を進める。

⑩事業委員会

1. 2019年（平成31年）度 例会担当者・機関の決定
2. 2019年（平成31年）度 第57回学術総会における学会主催企画の意向調査の実施

### 3. 会員増に向けた活動

#### ①学術総会における優秀賞表彰の仕組みの確立

- ・ 事前 PR：学会誌、学会ホームページ、学術総会ホームページ等
- ・ 第 56 回学術総会における優秀な演題発表者の表彰
- ・ 結果公表：学会誌、学会ホームページ等

#### ②例会の PR、例会を通じた学会の PR

#### ③その他、会員増に向けた活動の検討・提案・実施

#### ⑪組織連携委員会

本学会の組織連携としての実施計画を立て実行する。

#### ⑫広報委員会

学会からの情報提供方法について検討する。